総務省
Ministry of Internal Affairs and Communications

地域人材ネット

課題解決思考から価値創造思考へ～人と地域とあいだをつなぐ人財育成～

前神　有里　　（　　まえがみ　ゆり　　）
労働者協同組合やさしいまちづくり総合研究所　常務理事・主席研究員

○ 登録者情報

所在地

愛媛県伊予市

略歴

2014年から3年間、当時勤務していた愛媛県から（一財）地域活性化センターに派遣となり、クリエイティブ事業室長として人財育成・地域づくり伴走支援に従事。2018年愛媛県を退職し、価値創造思考の人財育成をフリーランスで行うほか、地域活性化センターフェロー・人材育成プロデューサーとしても活動。2024年7月なかまと労働者協同組合やさしいまちづくり総合研究所を設立。地域力創造アドバイザーとしての実績は、愛媛県伊予市、愛媛県松前町、熊本県宇土市、滋賀県栗東市、山形県白鷹町など。地域活性化伝道師（内閣府）でもある。主な実績として、人材力活性化研究会構成員（総務省）、新しい農村政策の在り方検討会委員（農林水産省）、人材組織の育成・関係人口に関する検討会委員（内閣官房まち･ひと･しごと創生本部）、生活困窮者自立支援のあり方等に関する論点整理のための検討会委員（厚生労働省）、重層的支援体制構築推進人材養成研修WG委員（厚生労働省）、滋賀県デジタル社会推進懇話会委員、滋賀県栗東市行革懇話会委員、山形県置賜地方の広域連携や東京都港区との遠隔自体体間連携など。
農村プロデュ―サー養成講座（農水省）、自治大学校、市町村アカデミー、自治体等で地域づくり人財育成研修講師を務めている。愛媛県在住。

著書・論文等

【著書】
「飛び出す公務員 時代を切り拓く98人の実践」（2021年編著）
「地域おこし協力隊　日本を元気にする60人の挑戦（2015年共著）
「僕ら地域おこし協力隊　未来と社会に夢をもつ」（2012年インタビュー形式）
【論文】

○ 課題解決思考から価値創造思考へ～人と地域とあいだをつなぐ人財育成～

取組の内容

2016年度から山形県置賜地方で自治体の広域連携・遠隔連携のほか、人と地域をつなぐプラットフォームによる人財育成などに取り組んきました。行政の手を離れても、自律分散的にゆるやかなネットワークが広がっています。
これまで当たり前だと思っていたことや使っていた言葉が時代とともに変化していたり、困りごとが回りの環境の変化で解決していたり、まだ形になっていない新しい価値が日々生まれようとしているなど、周りの環境は気づかないうちに変わっています。課題解決や目指す姿に到達するために計画を実行するだけでは、そういった日々の変化に気づかないことがあります。これまでのやり方では窮屈なこと、温度差が対流を生むように、普段のかかわりとは違う異質と異質が掛け合わさることで新しい価値が生まれます。地域のためになることをしなくてはならないと考えると難しいですが、自分のしていることややりたいことがいろんなかたちで地域の役に立っていることを知ると、ぐっと身近なことになりますね。
いろいろなものが許され、包摂できる寛容さがある「ゆる」さと、あらかじめ見えていることを目標にするのではないから「ふわ」っと見えるけど、表面的に進めてしまうのではなく、まだ無いもの、言葉になってないものを探索的にみんなで考えていく可能性がある、そんなゆるくてふわっとした時間があるから本質的なことを確かめ、それに向き合う勇気も湧いてくる、そんな「ゆるふわ」を大事にしています。これまでの「地域おこし」の「型」に合わせるのではなく、一人一人が持ち味を発揮して生きること、自分たちの望む未来の暮らし方を実践し、そのために必要なまちづくりを応援しています。
他の地域でも、計画や戦略策定の住民ワークショップや職員研修、地域共生社会や地域福祉、新しい働き方、くらしの目線からの移住交流関係人口などの取組み支援をしています。KPIと財源の視点も忘れずに。

第6次白鷹町総合計画策定に向けたまちづくり
町民会議

朝来市地域おこし協力隊研修にて

実績

2014年～置賜圏域での勉強会をスタート。広域連携のきっかけとして圏域で移住定住に取り組む。
2016年～移住定住はくらしの施策だということから圏域での人口推計と8市町を1つの市に見立てたRESASによる地域経済循環分析を行い、定住自立圏構想の実現に向けて動き始める。市民向け人財育成事業・大学生の夏合宿スタート
2018年～置賜定住自立圏スタート。
2019年～遠隔自治体間連携の取組みスタート。市民向け人財育成事業がきっかけて市民交流が始まっていた東京都港区と遠隔自治体間連おきたまみなと開港プロジェクトがスタート。
2020年～コロナ禍も非往来型の交流を続けみんなのやりたいや体制整備の実現をサポート。
2022年～コミュニティナースとして自身も実践者となって活動
2024年～労働者協同組合やさしいまちづくり総合研究所を立ち上げ、自分にあった働き方で地域づくりを仕事にするを実践しながら、しごとづくり・法人化・思いをかたちにするサポートを実施。give＆giveの精神で多様なパートナーとの協業により循環するビジネスを目指す

工夫した点や苦労した点

新しいことや変えることへの抵抗・不安な気持ちに寄り添いながら、さまざまなもののあいだに立ちわかりやすく翻訳すること、まずはやってみるを応援すること、相手によって伝え方や伝える人を変えるなど、情報が立体的になるように努めています。

ひとことPR

地域には希望の種がいっぱいあります。まだ表す言葉がなかったり形になっていないことも、これまでの型や既成概念にとらわれず新鮮な気持ちで向き合い、まず小さくスタートしてみましょう。いろんな小さな挑戦があちこちで起きていくと、地域や社会は変わります。創発のプラットフォームをつくっていくお手伝いができれば嬉しいです。

○ 参考

取組分野の分類

登録者の取組を12の政策分野に分類しています（複数の分野に該当するものもあります）。

1.地域資源を活用した地域経済循環		2.まちなか再生	
	地場産品発掘・販路開拓		中心市街地活性化
	6次産業化		空地・空家・空きビル・空き店舗等対策
○	経営資源の引継（事業承継等）・起業支援		商店街活性化
	地域中核企業等の支援		その他
○	その他　　地域づくりを仕事にする		
3.生活機能の維持		4.環境保全・SDGs	
○	地域医療・福祉		分散型エネルギーシステム
	地域交通		地球温暖化対策
	集落機能の確保		廃棄物・リサイクル対策
○	その他　　地域共生社会		その他
5.防災減災・危機管理		6.観光振興・交流	
	建築物耐震化・長寿命化		DMOとの連携
	地区防災計画		インバウンド対応
	BCP		民泊・農泊
	避難所運営		地域おこし協力隊の推進
	感染症対策		その他
	その他		
7.関係人口の創出・拡大		8.移住・定住促進	
○	滞在・活動の場づくり	○	起業・事業承継等支援
○	地域おこし協力隊の推進		空地・空家対策
○	地域と関係人口の協働	○	地域おこし協力隊の推進
	その他		その他
9.少子化対策、子ども・子育て支援		10.地域づくり人材の育成・教育	
	結婚・出産・子育て支援	○	人材研修
○	働き方改革		ふるさと教育
	子どもの貧困対策		地域と教育機関の連携（高校魅力化・域学連携等）
	その他		その他
11．自治体経営イノベーション		12.シティプロモーション・地域PR	
	財政マネジメント（公共施設管理・公会計整備）		地域ブランディング
	官民連携（PPP・PFI）		メディア活用策
○	自治体間連携		効果の把握・評価
○	住民参加		その他
○	EBPMに基づく政策立案		
	その他		

関連ホームページ

やさしいまちづくり総合研究所	https://www.yasassii.or.jp/
地方創生カレッジ	https://chihousousei-college.jp/e-learning/basic/cooperation/083.html

連絡先

メールアドレス	y.maegami〔アットマーク〕yasassii.or.jp		

※メールを送る際には〔アットマーク〕を『@』に変えてください。